

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

コナンや鬼太郎に会える—まんが王国

▼第4回おしどり学園



▲漫画から鳥取をPRしたいと野村さん

8月17日、第4回おしどり学園を開きました。

講演では、「まんがで地域を元気に！〜まんが王国とつとり事業の取り組み〜」と題し、鳥取県まんが王国官房の野村芳幸さんを招きました。

今回は、夏休み中の開催ということもあり、黒坂地区の夏休み子ども教室に来ていた小学生20人も参加。学園生と一緒に世代を超えての学習となりました。はじめに、野村さんは、他県との違いをつくろうと始めた「まんが王国」の取り組みについて紹介しました。

鳥取県は、世界に誇る著名な漫画家「水木しげる」「谷口ジロ」「青山剛昌」の3人を輩出。まんが王国が建国した平成24年

には、140ものイベントが開かれ、320万人がまんが文化を満喫したといえます。日野町でも、まんが王国に先駆け、「となりのヘンリー 木山義喬展」を開催し、根雨出身の洋画家・漫画家、木山義喬さんの功績をしのんだことが思い出されます。

また、映画「名探偵コナン」が歴代最大のヒットを記録したことや、鳥取砂丘コナン空港と水木しげるロードのリニューアル、円形劇場くらしフィギュアマミュージウムオープン、アニメ「ゲゲゲの鬼太郎」で境港が舞台として登場したことなど、鳥取と漫画にまつわる最新情報も報告されました。

まんが王国の今後の取り組みとして、野村さんは「世界に向けて鳥取県の漫画・アニメ・食・観光の魅力を発信し続けたい」「フランスやイタリアなど海外にもPRし、観光客増を目指したい」と世界を見据えます。

そんなまんが王国のスケールの大きさ、影響力に、学園生らは驚き、夢中で聞き入っていました。

野鳥のさえずり響く自然に包まれて

▼第3回おしどり学園



▲野鳥に親しめば心も豊かになると遠藤さん

7月20日、第3回おしどり学園を開きました。

講演では、「自然を知る。野鳥について」と題し、日本野鳥の会鳥取県支部顧問の遠藤保人さんを招きました。

遠藤さんは、はじめに「野鳥は私たちにとって最も身近な動物です。姿・色・声・生態など千差万別で、知れば知るほど面白い。心も豊かにしてくれます」と話しました。

また、野鳥の声の覚え方として、遠藤さんは鳥のさ

えずりを、それに似た言葉に置き換える「聞きなし」という方法を紹介しました。例えば、ウグイスなら「法、法華経」、ホトトギスは「特許許可局」、ヒバリ「日一步、日一步」、ホオジロ「一筆啓上仕り候」、メジロ「忠ベエ、長ベエ、長忠ベエ」など。そのユニークな置き換えに学園生は笑顔で聞き入っていました。

「野鳥は自然環境に敏感で環境のバロメーター。野鳥が減ることは自然環境が悪くなっている証拠で、人間の健康にも害が出る」と遠藤さん。野鳥を通じて自然を守ることを、自然保護の輪を広げていくことの大切さを訴え、その取り組みも紹介しました。

学園生は、身近な野鳥のさえずりが豊かな自然環境につながっていることをあらためて実感した様子でした。

第19回 公民館まつり

～「来て、見て、ふれて」
みんな笑顔で生涯学習～

10/26(金)～28(日)



毎年恒例の公民館まつりを、10月26日から28日までの3日間、町公民館で開きます。詳しくは、「広報ひのおしらせ版10月5日号」でお知らせします。

おしどり学園で生涯学習しよう!

おしどり学園講演予定 ※講演はどなたでも参加できます。

場所 / 町公民館 講堂 時間 / 午前9時30分～

日程	講演内容	講師
10月19日(金)	災害から身を守る	日野町 危機管理監 天野 智さん
11月16日(金)	みんなで歌おう	コーラスグループ アザレア 鳥居敏子さん、西村美加さん
12月21日(金)	4Kで広がる放送文化	中海テレビ放送
1月18日(金)	認知症との付き合い方	鳥取大学医学部地域医療学講座 医師 朴 大昊さん
2月15日(金)	大人の食育講座	日野町 主任管理栄養士 仲田 遥さん
3月25日(月)	閉講式 記念講演	郷土文芸研究家 竹内道夫さん

※日程および講演内容は変更になる場合があります。開催にあたっては、防災行政無線などでお知らせします。

ふるさとのことば

～日野弁なんぞかんず～ 第62回

フナバのワタシ
根雨のまちから日野川を挟んだ向う側に**舟場**集落があります。舟場は、日野町内で、その由来がはっきりと分かる地名のひとつです。

ここにはかつて「船場渡」と呼ばれた船の渡し場があり、集落の名前もそれに由来します。「伯耆志」によれば、かつては中安井村と呼ばれていたとされます。

集落は出雲街道沿いであり、橋のない時代、二部宿・根雨宿間を通る際は、この渡し場が使われました。参勤交

協力：日野町歴史民俗資料館友の会



▲いざパトロールへ出発!

夏休みの期間中、町青少年育成会の会員で、夜間街頭指導パトロールを行いました。

パトロールは、夏休み期間における青少年の非行的活動の抑止および不審者対策を目的に、19の構成団体から延べ57人が猛暑の中、週に1回、そしてねう祭りや黒坂納涼まつりと、計6回にわたって実施しました。

小中学生は、夏休みのくらし・生活心得として、帰宅時間が午後6時と決められています。時間を過ぎても帰宅していない子どもたちに指導したり、高校生には声掛けをしたりして、青少年の成長を見守りました。

子どもたちの安全のために
町青少年育成会がパトロール